

学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

(内子高等学校)

学校番号(33)

評 価 実 施 日	令和 5 年 2 月 22 日(水)		
委 員	氏 名	所 属 等	備 考
	才野 俊夫	同窓会副会長	書面
	清家 真二	内子中学校教頭	
	宮岡 圭介	文化・体育後援会副会長	
	金子 光浩	P T A 会長	

評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
<p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 生徒指導（基本的な生活習慣・部活動・特別活動） 気持ちのよい挨拶ができていて生徒が多く、身だしなみも良好な生徒が多い。生徒はどちらかと言えば地味な印象ではあるが、真面目で落ち着いた学校生活が送れている様子がうかがえる。 部活動も熱心に行われており、活躍している。文化部については町の文化祭にも出品しているが、今後も継続を望む。 コロナ禍であったにもかかわらず、生徒会活動の中の学校行事の企画・運営の活性化を図ることがA評価であることに感激した。先生・生徒共に苦労があったことと思うが、様々に創意工夫をされた結果だと思う。今後も、生徒にとって実りある活動に取り組んでほしい。</p> <p>(2) ボランティア活動 交通安全にも関係して、地域のカーブミラーを磨いたという新聞記事を見た。ぜひ今後もこうした活動を継続されることを望む。 年末には、地域で行っている門松づくりのボランティア活動に参加してもらった。高校生の若い力の存在は大きいので、これからもお願いしたい。</p> <p>(3) 研修 外部講師による教職員研修ができてるのがよい。方策を考え、今後も充実した研修を行い、教職員の資質と指導力の向上に努め、生徒に還元されるとよいと思う。</p> <p>(4) その他 国際理解教育に関する活動は行われているのか。現状では国際交流等は難しいと思うが、海外の方と交流することで生徒の視野を広げる教育が行われることにも期待し、ぜひ取り組んでもらいたい。</p>	<p>・今後も規範意識の高揚に努める。世間を騒がせているSNSで拡散している行為等についても、機を逸することなく注意喚起を行った。善悪の判断を的確に行い、一つの行動が及ぼす影響や結果を考えて行動できる力や倫理観を高めていく。</p> <p>・活気ある部活動を行い、他者と協働し自身を成長させる活動に努める。</p> <p>・生徒を主体とした、生徒が楽しいと感じられる行事を企画していく。さらに今後は、本校・分校の連携活動にも力を入れて取り組みたい。コロナ禍の収束に合わせて、地域と関わる活動にももっと目を向けて取り組んでいきたい。</p> <p>・ボランティアに関心の高い生徒は多いので、今後コロナの落ち着きとともに活動も増えることと考える。</p> <p>・生徒も地元の方にいろいろ教えていただき、楽しく活動できたようである。地域での交流を大切にしながら参加させていきたい。</p> <p>・教職員のみを対象にした外部講師による研修はできなかったが、生徒を対象にした主権者・消費者教育、性教育、スマホ教室、租税教室、進路指導等の講義に教員も参加して見識を深められた。来年度は教員研修の充実に一層努めたい。</p> <p>・授業(特にSDGsに関する話題)のほか、英語のスピーチやレシテーションコンテストに出場するにあたって、海外のことをタブレットを活用して調べるなどの活動はしているが、直接的な交流活動は行っていない。今後、具体的に考えていきたい。</p>

学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

(内子高等学校)

学校番号(33)

評 価 実 施 日	令和 5 年 2 月 22 日(水)		
委 員	氏 名	所 属 等	備 考
	才野 俊夫	同窓会副会長	書面
	清家 真二	内子中学校教頭	
	宮岡 圭介	文化・体育後援会副会長	
	金子 光浩	P T A 会長	

評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
<p>2 教育方針・重点目標について</p> <p>(1) 教育方針・重点目標について 生徒同士の仲が良く、教員との距離も近く、アットホームな雰囲気であるのがよい。 メディアで報道された学校の活動を見聞きしても、地域とのつながりが強く、そのつながりを大切にしていると感じる。コロナが落ち着いてきたら、今後一層町内での活動に取り組み、地域との結びつきを強めてもらうよう期待する。 町外から通学している生徒も多いが、在籍している母校となる学校が所在する地域への理解を深め、愛着を持てることが大事だと考える。</p> <p>3 学校運営への提言</p> <p>(1) 自己評価の在り方について 適切な評価がなされている。 現在の学校教育に必要な項目を加えるとよい。</p> <p>(2) 学校の未来像・存続について 子供の数が減少傾向にある厳しい状況であるが、地域に高校があり若い力が存在することは、地域にとっても価値のあることである。受検者数が気になるところであるが、志望する生徒が増えるよう、学校の魅力を高めていってほしい。 地元の中学校では、内子高校に好印象を持っている生徒が多く、進学先として希望している生徒も多い。中学校と高校との連携を強めていくことを望む。</p>	<p>・今後も教育活動全般を通して、自他を大切に、互いに尊重し合える生徒の育成に取り組んでいく。 ・地域理解研修を今年度も実施し、施設の方に案内をしていただいたり、クイズをしながらのオリエンテーリング形式での地域巡りを行ったりしたが、来年度も方法を工夫して実施したい。学年を追って学びが深まるような活動を検討したい。 ・町内の人と接しながら学び、共に活動できるような機会を設けたい。今年度に家庭クラブで実施した郷土料理等地域文化を学ぶ活動は、継続する予定である。</p> <p>・今後とも適正な自己評価を行う。 ・項目の見直しは毎年行っているが、広い視野で必要な教育内容を検討し項目として取り入れる。</p> <p>・進路保障をはじめとする教育活動が、地域から信頼され、より魅力的なものになるように取り組んでいく。3クラスを維持することが、教員数の維持につながり、それが充実した教育活動に直結することになるので、学校の魅力を高め積極的に発信し、本校で学びたいと思う生徒を増やしたい。 ・地元の中学校と連携した活動を大切に、さらに、よりよい活動を模索していきたい。</p>